

# Crystallum (Bot River)

## クリスタルム (ボット・リヴァー)

### 詳細・歴史

南アフリカ・ワインメーカーのサラブレッド、ピーター・アラン・フィンレイソン氏によって、2007年にウオーカーベイのヘルマナス地方、ヘメル・アン・アード地区に設立された南アフリカ屈指の人気ワイナリーです。現在はボット・リヴァー地区にある彼の妻の実家が経営するワイナリー『ガブリエルスクーフ』に拠点を置いています。国内外で常に最上級クラスの評価を受け、Tim Atkin MWの生産者格付けでは毎年1級に格付けされており、同氏の最新 Wine Report 2021 では見事『Winemaker of the Year』に輝きました。ピーター・アラン・フィンレイソンという彼のファミリーネームでご推察の方もいらっしゃると思いますが、彼の実家はこの地域に初めてシャルドネとピノ・ノワールを植えたパイオニア的存在である、かの『ブシャール・フィンレイソン』で、彼はその第三世代に当たります。彼はまず実家のワイナリーでキャリアをスタートさせ、その後彼独自の新天地を見出すべく独立し、伝統を踏まえながらもその天賦の才による革新的なアプローチを用いたワイン造りを確立し、遂に2008年、初リリースを迎えました。そのファースト・ヴィンテージは瞬間に南アフリカ国内でひっぱりだことなり、名実ともに南アフリカを代表するワイナリーの誕生であると世界中のワインマーケットに広く知られるようになりましたが、彼はさらに品質を上げながら徐々に生産量を増やしてきました。今では年間生産量は3万本に達していますが、いずれのキュヴェもテロワールをしっかりと表現し、その年の気候の恵みをふんだんに生かした、他に類のない仕上がりのため、国内だけでなく、世界中のトップレストランやワインショップ全てにおいて常に入荷数は限定されており、超入手困難なファン垂涎のカリスマワインとして人気を博しています。また彼は単なる「ワインメーカー」として留まることはせず、「環境に配慮したブドウを用い、卓越した技術を駆使し、最高品質のワインを、持続的に造る」という彼ならではの営みを通して、地域社会の流通や雇用を促進し、経済を動かしていくという広い視野を持ってワイナリーの運営にあたっています。



### 畑・栽培



ピーター・アラン・フィンレイソン氏は、「素晴らしいワインは醸造所ではなく畑で造られる」という確固たる信条のもと、サステイナブルな環境造りを重視し、頻りに畑に足を運んで非常に手間をかけてブドウ栽培を行っています。自社畑以外の買いブドウにおいてもその思いは同じで、確実に価値観を共有できる栽培農家とだけ契約しています。全ての畑は国内で最も冷涼な地区にあり、夏場でも最高気温が24~25℃ほどまでしか上がりません。またそれぞれのエリアや区画が個性的な土壌を持っており、味わいにしっかりと現れています。シングル・ヴィンヤードのキュヴェに用いるブドウ樹は、成長過程で果房の付き加減を厳密に調整しており、自然と収穫量が低く抑えられています。

### 醸造

ピーター・アラン・フィンレイソン氏は、「ワイン造りはブドウの樹から生まれたものをそのまま仕込むのであり、あらかじめ設定されたレベルを目指して加工するような造り方はしない」という確固たる哲学に基づいてワイン造りをしています。もちろん収穫は涼しい時間帯に全て手摘みで行われ、醸造においては野生酵母による自然発酵を行い、瓶詰まで可能な限り不干涉主義を貫きます。また全てのキュヴェにおいて、SO<sub>2</sub>の使用は最低限且つ適正量に抑えられ、無濾過、無清澄で瓶詰されます。【シャルドネ】全房をプレスし、瓶詰まで11か月間そのままにしておきます。【ピノ・ノワール】小さなステンレスのタンクで発酵され、ヴィンテージ毎に全房、除梗の判断が異なります。熟成に使用するのは厳選したブルゴーニュにある1か所の樽業者から購入したフレンチオーク樽で、貯蔵セラーにて11~16か月間寝かせられます。

### 商品コード

### ワイン名

### ヴィンテージ

### 税別参考上代

72200321

The Agnes Chardonnay

ジ・アグネス・シャルドネ

2021

¥5,800



【キュヴェ】キュヴェ名「Agnes / アグネス」とは、当主ピーター・アランの曾祖母 Agnes Floyd / アグネス・フロイド にちなんで名付けられました。彼女は14歳の時に南アフリカに移民として渡ってきましたが、ケープタウンの街で最初に運転免許証を取得した女性として知られており、このキュヴェは、彼女のパワフルさとしなやかさを反映したかのような仕上がりを目指して造られています。

【品種】シャルドネ 100%

【産地】ヘメル・アン・アード地区、オーバーヴァーグ地区

【土壌】粘土質、頁岩、砂岩、水晶などバリエーションに富んでいます。

【全房使用率】100%

【発酵】プレス後少し落ち着いてから、ブルゴーニュ産の古樽(228L・500L)にて野生酵母による自然発酵

【熟成】フレンチオーク古樽(228L)とフールド(500L)にて9か月間 【新樽比率】10%

【テイastingノート】ライムや青リンゴ、ライチなどのアロマが前面に出ていて、直線的でミネラリーなシャブリを思わせるヴィンテージです。ワインが開いてくると徐々にブルメリアの花やビスケットのアロマが感じられ、繊細なレモン風味のメンゲやバタートーストの風味が鼻腔を抜け、フレッシュな酸と凛とした緊張感のあるミネラルに華を添えています。フィニッシュは美しく、ゆったりと長い余韻を楽しめます。

【評価】Tim Atkin Wine Report: ※2022.9末発表

【アルコール度数】13.4%

商品コード

ワイン名

ヴィンテージ

税別参考上代

72213121 Peter Max Pinot Noir  
ピーター・マックス・ピノ・ノワール

2021

¥5,800



【キュヴェ】キュヴェ名に用いられている2つの名前は、ファースト・ヴィンテージのためにブドウを提供してくれた2人の栽培家「ピーター」と「マックス」のもので、現在は違う生産者のブドウを用いていますが、当時の哲学、「1」+「1」=3以上というコンセプトはそのまま、マルチ・ヴィンヤードの良さを最大限に生かすべく大切に造られており、このキュヴェの第一歩へのオマージュが込められています。

【品種】ピノ・ノワール 100%

【畑立地】ヘルム・アン・アード地区の2つの畑、内陸の標高の高い2つの畑 【全房使用率】50%

【醸造】野生酵母による自然発酵を促し、発酵が活発な時は抽出を最小限に抑えます。 【スキンコンタクト】4週間

【テイステイングノート】アロマには鮮やかなラズベリーやブラックベリー、ルバーブ、トマトの葉っぱが華やかに感じられ、ブラックオリーブや甘草の香りに加えて、特徴的なシャルキュトリのスモーキーなニュアンスが重厚さを感じさせます。フレッシュで力強さがあり、均衡が取れた「正確な」味わいと言え、キレのある酸はプラムやチェリーなどの果実味と美しいハーモニーを奏で、練れたタンニンもしっかりとした骨格に支えられています。すぐ飲んでも美味しいですが2030年超えても十分に熟成が可能なほど美しい酸があります。

【評価】Tim Atkin Wine Report: ※2022.10発表

【アルコール度数】14.0%

JAN 6009801525303



**Tim Atkin MW**  
**South Africa 2021 Special Report**  
**Winemaker of the Year!!**

